

「チーム・マイナス6%」に参加

京都議定書の発効に伴う日本の温室効果ガス削減のため、政府は地球温暖化防止推進本部を設置し、国民運動として「チーム・マイナス6%」運動を展開しています。目標は、5年後をめどに6%削減(90年比)しようというものです。本社もかねて力を入れてきた温暖化対策の一環として賛同し、05年7月、「チーム・マイナス6%」運動に登録・参加しました。

本社はすでに2003年に創刊125周年記念に向けて持続可能な地球を支える「サステナビリティ・プロジェクト」を立ち上げています。編集・広告・事業本部など全社で環境関係のテーマ企画掲載を中心に地球環境問題に取り組み、全工場のISO認証取得、風力発電によるグリーン電力購入を進めてきました。「チーム・マイナス6%」運動は、こうした本社の活動に合致しており、今回の参加で環境保全活動にいっそう力を入れていくことになりました。具体的には、参加企業活動規約の行動計画6項目に沿ってCO₂の削減を推進します。

- (1)冷房を28℃に設定する
- (2)水道の使用量を減らす
- (3)エコ製品を購入する
- (4)自動車のアイドリングをストップする
- (5)ごみを減らしリサイクルする
- (6)電力の消費を減らす

また、広告局では、「チーム・マイナス6%」運動を生かして、環境関連の広告を積極的に企画しています。05年度は6月に掲載した地球温暖化に関する「アスパラ会員に聞きました」企画や、12月のNGO「大地を守る会」と共同立案した「フードマイレージ」企画などもその一例です。